

## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

会社名	株式会社 沖縄海邦銀行	上場取引所	一
コード番号	-	URL	<a href="https://www.kaiho-bank.co.jp">https://www.kaiho-bank.co.jp</a>
代表者(役職名)	取締役頭取	(氏名)	新城 一史
問合せ先責任者(役職名)	執行役員総合企画部長	(氏名)	高良 彦行
特定取引勘定設置の有無	: 有・無	(TEL) 098(867)2112	
配当支払開始予定日	-		
決算補足説明資料作成の有無	: 有・無		
決算説明会開催の有無	: 有・無		

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 12,319	% 21.8	百万円 2,647	% 19.4	百万円 2,076	% 25.2
2025年3月期第3四半期	10,111	8.5	2,216	10.9	1,658	24.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,177百万円 (-%) 2025年3月期第3四半期 △365百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 612 18	円 銭 -
2025年3月期第3四半期	488 86	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 803,273	百万円 43,510	% 5.4
2025年3月期	767,596	41,503	5.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 43,469百万円 2025年3月期 41,462百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 -	円 銭 25.00	円 銭 -	円 銭 25.00	円 銭 50.00
2026年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円 1,860	% 73.7	百万円 1,300	% 75.8	円 383	銭 31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有・無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

③ 会計上の見積りの変更 : 有・無

④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	3,400,000株	2025年3月期	3,400,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	8,873株	2025年3月期	8,713株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	3,391,233株	2025年3月期3Q	3,391,541株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 有（義務）・有（任意）・無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況 ······	2
(1) 経営成績に関する説明 ······	2
(2) 財政状態に関する説明 ······	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ······	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 ······	3
(1) 四半期連結貸借対照表 ······	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ······	4
四半期連結損益計算書 ······	4
四半期連結包括利益計算書 ······	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ······	5
(セグメント情報等の注記) ······	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ······	5
(継続企業の前提に関する注記) ······	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) ······	5
3. 補足情報 ······	6
(1) 損益の概況【単体】 ······	6
(2) 預金・貸出金等の状況【単体】 ······	8
①預金、②預かり資産 ······	8
③貸出金 ······	9
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体】 ······	10
(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】 ······	10

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）の経営成績については以下の通りとなりました。

経常収益は、貸出金利息や預け金利息が増加したことにより、前年同期比22億7百万円増加の123億19百万円となりました。

経常費用については、預金利息や営業経費が増加したことにより、前年同期比17億76百万円増加の96億71百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比4億31百万円増加の26億47百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4億18百万円増加の、20億76百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（2025年12月31日）の財政状態について、総資産は前連結会計年度末比356億77百万円増加の8,032億73百万円、純資産は、前連結会計年度末比20億7百万円増加の435億10百万円となりました。

主要勘定のうち、貸出金は事業性貸出等や消費者ローンが増加したことにより、前連結会計年度末比148億99百万円増加の5,802億16百万円となりました。

預金については、地方公共団体その他預金や個人預金が増加したことにより、前連結会計年度末比349億96百万円増加の7,530億83百万円となりました。

有価証券については、前連結会計年度末比145億57百万円減少の1,161億77百万円となりまし

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想は、2025年5月13日に公表した数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	58,700	92,132
コールローン及び買入手形	—	—
有価証券	130,734	116,177
貸出金	565,317	580,216
外国為替	—	—
その他資産	1,937	3,218
有形固定資産	7,943	8,003
無形固定資産	672	578
退職給付に係る資産	1,236	1,257
繰延税金資産	1,995	1,928
支払承諾見返	2,757	3,106
貸倒引当金	△3,700	△3,344
資産の部合計	767,596	803,273
<b>負債の部</b>		
預金	718,086	753,083
外国為替	—	—
その他負債	4,422	2,876
賞与引当金	316	147
退職給付に係る負債	304	299
役員退職慰労引当金	130	131
偶発損失引当金	74	118
繰延税金負債	—	—
支払承諾	2,757	3,106
負債の部合計	726,092	759,762
<b>純資産の部</b>		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
利益剰余金	37,031	38,937
自己株式	△31	△31
株主資本合計	44,757	46,662
その他有価証券評価差額金	△3,461	△3,306
退職給付に係る調整累計額	166	113
その他の包括利益累計額合計	△3,294	△3,193
非支配株主持分	41	41
純資産の部合計	41,503	43,510
負債及び純資産の部合計	767,596	803,273

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
経常収益	10,111	12,319
資金運用収益	8,106	9,701
(うち貸出金利息)	7,342	8,718
(うち有価証券利息配当金)	644	698
役務取引等収益	1,126	1,198
その他業務収益	3	333
その他経常収益	875	1,086
経常費用	7,895	9,671
資金調達費用	360	1,024
(うち預金利息)	331	1,016
役務取引等費用	698	736
その他業務費用	291	812
営業経費	6,332	6,881
その他経常費用	212	215
経常利益	2,216	2,647
特別利益	—	76
固定資産処分益	—	0
店舗移設費負担金受入額	—	76
特別損失	0	10
固定資産処分損	0	10
減損損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	2,216	2,713
法人税、住民税及び事業税	462	585
法人税等調整額	96	51
法人税等合計	559	637
四半期純利益	1,656	2,076
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,658	2,076

**四半期連結包括利益計算書**  
**第3四半期連結累計期間**

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,656	2,076
その他の包括利益	△2,022	100
その他有価証券評価差額金	△1,973	154
退職給付に係る調整額	△49	△53
四半期包括利益	△365	2,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△364	2,177
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	0

**(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項****(セグメント情報等の注記)**

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)**

該当事項はありません。

**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

**(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)**

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	378百万円	470百万円

### 3. 補足情報

#### (1) 損益の概況

○2026年3月期 第3四半期決算概要

経常収益は前年同期比21億95百万円増加し、経常利益が前年同期比4億23百万円増加したことにより、当四半期は前年同期比「增收・増益」の決算内容となりました。

単体		2024/12期 (9ヶ月間)	2025/12期 (9ヶ月間)	24/12期比 (注5)	(単位：百万円) 26/3期予想 (12ヶ月間)
1	経常収益	10,083	12,279	2,195	
2	業務粗利益	7,858	8,619	760	
3	資金利益	7,745	8,676	930	
4	役務取引等利益	400	422	21	
5	その他業務利益	△287	△479	△191	
6	うち国債等債券損益（5勘定戻）	△287	△479	△191	
7	経費（除く臨時処理分）	6,358	6,916	558	
8	人件費	3,363	3,652	289	
9	物件費	2,573	2,818	244	
10	税金	421	445	24	
11	実質業務純益（注1）	1,500	1,702	202	2,520
12	コア業務純益（注2）	1,788	2,182	394	2,520
13	除く投資信託解約損益	1,788	2,182	394	
14	一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—	
15	業務純益	1,500	1,702	202	2,410
16	臨時損益	723	944	220	
17	株式等損益（3勘定戻）	489	639	149	
18	不良債権処理損失（△） ②	153	167	14	
19	貸出金償却	63	—	△63	
20	個別貸倒引当金繰入額	—	—	—	
21	偶発損失引当金繰入額	—	43	43	
22	その他の債権売却損等	89	124	34	
23	貸倒引当金戻入益 ③	270	325	55	
24	償却債権取立益 ④	26	18	△7	
25	偶発損失引当金戻入益 ⑤	2	—	△2	
26	その他臨時損益	89	129	39	
27	経常利益	2,223	2,646	423	1,860
28	特別損益	△0	65	65	
29	特別利益	—	76	76	
30	特別損失	0	10	10	
31	税引前四半期純利益	2,223	2,712	488	
32	法人税・住民税及び事業税	462	585	122	
33	法人税等調整額	99	51	△47	
34	法人税等合計	561	636	75	
35	四半期（当期）純利益	1,662	2,075	413	1,300
(ご参考)					
36	与信関係費用（①+②-③-④-⑤）	△144	△175	△31	
37	顧客向けサービス利益（注3）	1,173	1,497	323	
38	顧客向けサービス利益率（注4）	0.21%	0.26%	0.05%	

(注1)「実質業務純益」は一般貸倒引当金繰入額を除く業務純益。

(注2)「コア業務純益」は、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益（5勘定戻）を除く業務純益。

(注3)「顧客向けサービス利益」=貸出金平残×預貸金利回り差×経過日数÷365+役務取引等利益-経費（人件費は臨時処理分控除前）

(注4)「顧客向けサービス利益率」=顧客向けサービス利益÷預金平残÷経過日数×365×100

(注5) (1) 損益の概況における前年同期比の増減額は円単位で計算し、単位未満を切り捨てております。

### 3. 補足情報

#### (1) 損益の概況

##### ○経常収益

経常収益は、貸出金利息や預け金利息が増加したことにより、前年同期比21億95百万円増加の122億79百万円となりました。

##### ○経常費用

経常費用は、預金利息や経費が増加したことにより、前年同期比17億72百万円増加の96億32百万円となりました。

##### ○経常利益

経常利益は、前年同期比4億23百万円増加の26億46百万円となりました。

#### 単体 経常収益、経常費用の主な内訳

	2025/12期	24/12期比	(単位：百万円)
	2025/12期	24/12期比	
経常収益	12,279	2,195	
資金運用収益	9,701	1,594	
貸出金利息	8,718	1,375	
有価証券利息配当金	698	54	
預け金利息	277	180	
役務取引等収益	1,158	61	
受入為替手数料	318	13	
その他の役務収益	840	48	
その他業務収益	333	330	
臨時収益	1,086	209	
貸倒引当金戻入益	325	55	
株式等売却益	651	136	
経常費用	9,632	1,772	
資金調達費用	1,024	663	
預金利息	1,017	685	
役務取引等費用	735	39	
その他の役務費用	624	21	
その他業務費用	812	521	
経費	6,916	558	
人件費	3,652	289	
物件費	2,818	244	
臨時費用	142	△ 11	
経常利益	2,646	423	

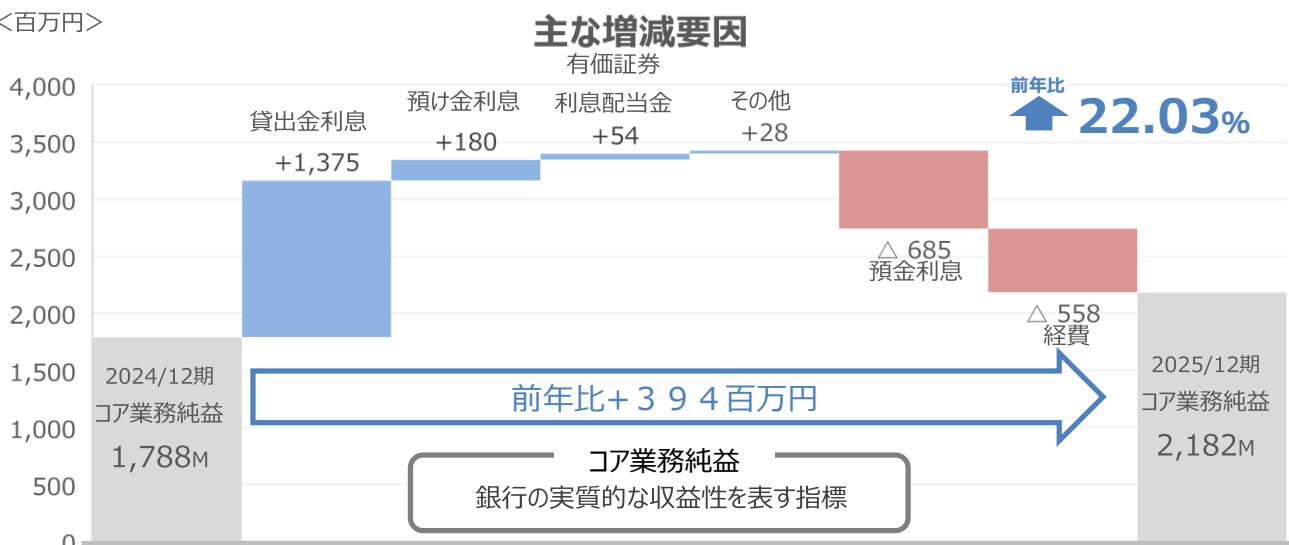
#### 単体 コア業務純益の前年同期比増減要因

##### ○コア業務純益

コア業務純益は、貸出金利息や預け金利息が増加したことなどにより、前年同期比3億94百万円増加の21億82百万円となりました。

$$\begin{aligned} \text{(コア業務純益} &= \text{業務粗利益} - \text{国債等債券損益} - \text{経費}) \\ (2,182M) &= 8,619M - \triangle 479 M - 6,916M \end{aligned}$$

&lt;百万円&gt;



### 3. 補足情報

#### (2) 預金・貸出金等の状況

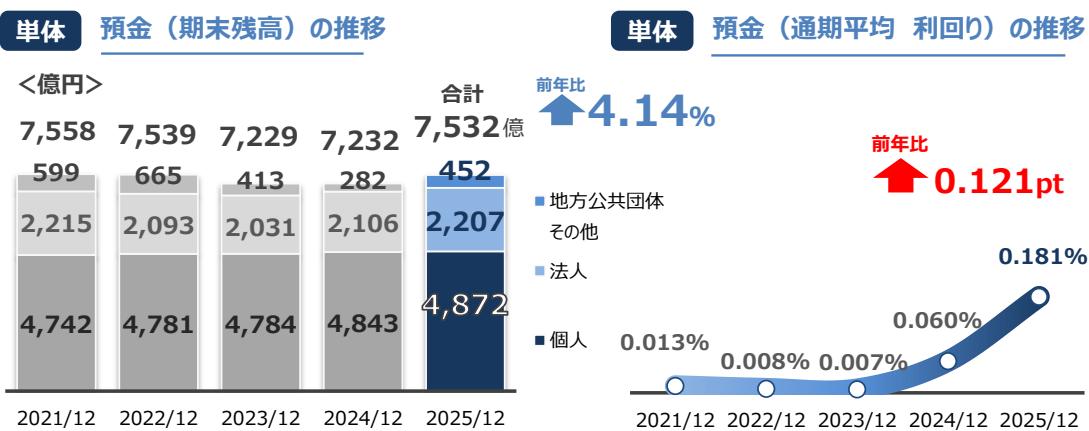
##### ①預金

期末残高は、主に地方公共団体その他預金および法人預金が増加し、前年同期比299億72百万円増加の7,532億51百万円となりました。期末残高の増加率は4.14%となっております。

平均残高は175億44百万円増加の7,440億84百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2024/12期末	2025/3期末	2025/12期末		
				2024/12期末比	2025/3期末比
預金（期末残高）	723,279	718,239	753,251	29,972	35,012
個人	484,379	477,863	487,231	2,852	9,368
法人	210,649	222,585	220,789	10,140	△1,796
地方公共団体その他	28,250	17,789	45,231	16,981	27,442
預金（平均残高）	726,540	723,497	744,084	17,544	20,587

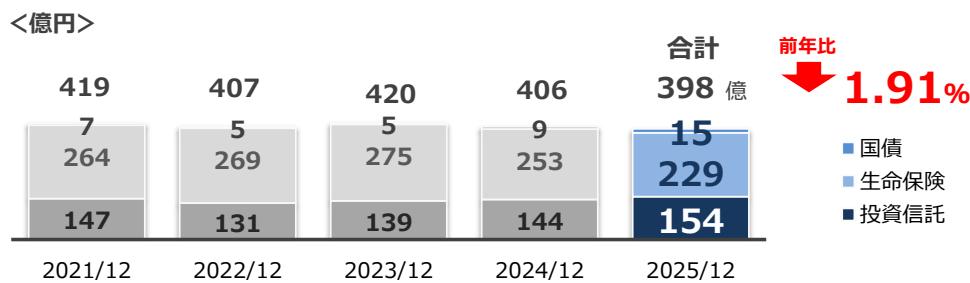


##### ②預かり資産

投資信託および国債の残高は増加しましたが、生命保険の残高が減少したことにより預かり資産残高は前年同期比7億79百万円減少の398億78百万円となりました。期末残高の減少率は1.91%となっております。

単体	2024/12期末	2025/3期末	2025/12期末		
				2024/12期末比	2025/3期末比
預かり資産	40,657	38,861	39,878	△779	1,017
投資信託	14,404	13,705	15,415	1,011	1,710
生命保険	25,341	24,174	22,956	△2,385	△1,218
国債	911	981	1,507	596	526

#### 単体 預かり資産（期末残高）の推移



### 3. 换算情報

#### (2) 預金・貸出金等の状況

##### ③貸出金

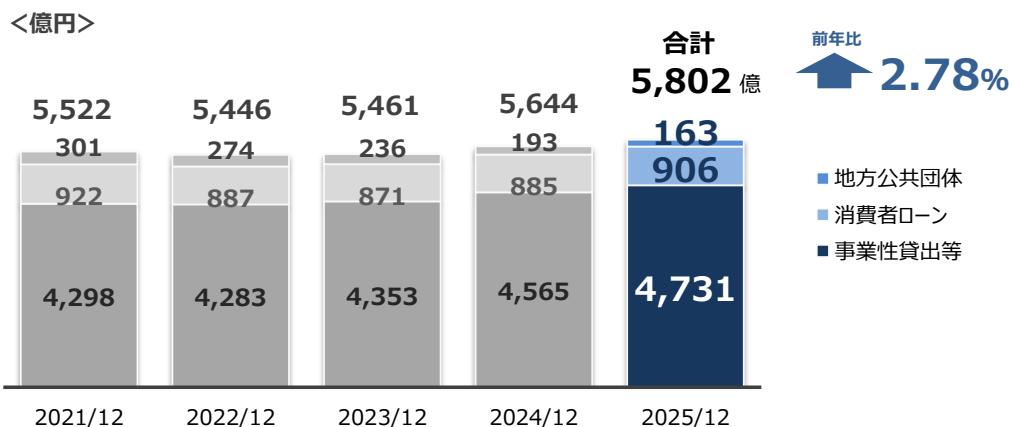
期末残高は、事業性貸出等および消費者ローンが増加したことにより、前年同期比157億39百万円増加の5,802億16百万円となりました。期末残高の増加率は2.78%となっております。

平均残高は197億13百万円増加の5,678億35百万円となりました。

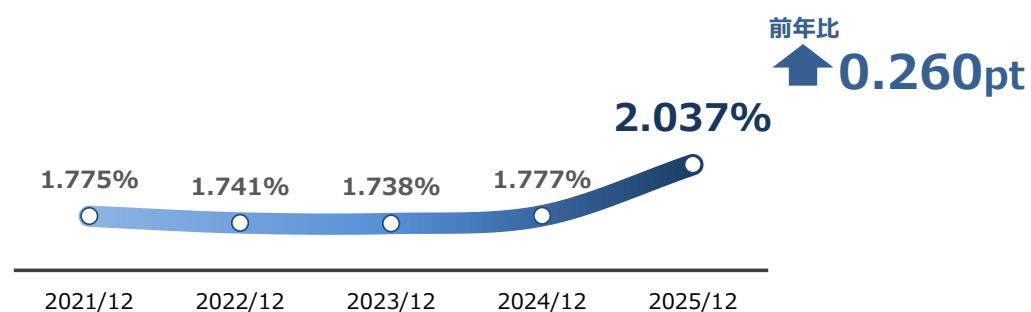
(単位：百万円)

単体	2024/12期末	2025/3期末	2025/12期末	2024/12期末比	2025/3期末比
貸出金（期末残高）	564,477	565,317	580,216	15,739	14,899
事業性貸出等	456,569	455,849	473,138	16,569	17,289
消費者ローン	88,542	89,083	90,693	2,151	1,610
住宅ローン	64,376	63,943	64,157	△219	214
地方公共団体	19,365	20,384	16,384	△2,981	△4,000
貸出金（平均残高）	548,122	552,011	567,835	19,713	15,824

##### 単体 貸出金（期末残高）の推移



##### 単体 貸出金（通期平均 利回り）の推移



### 3. 補足情報

#### (3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

金融再生法開示債権は、前年同期比77百万円増加の145億70百万円となりました。開示債権比率は前年同期比0.06ポイント減少し、2.49%となりました。

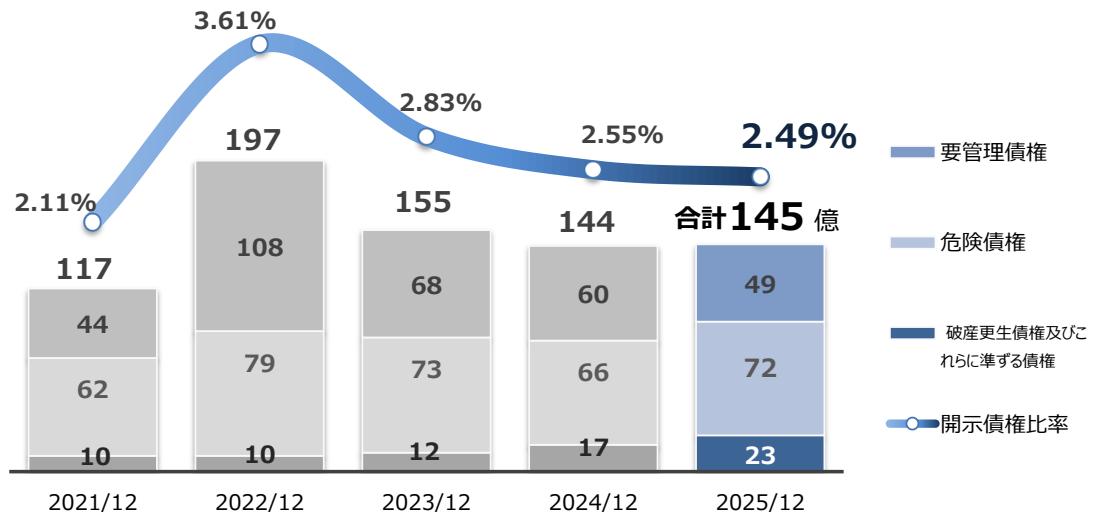
(単位：百万円)

単体	2024/12期末	2025/3期末	2025/12期末	2024/12期末比	2025/3期末比
金融再生法開示債権	14,493	15,672	14,570	77	△1,102
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,757	2,147	2,370	613	223
危険債権	6,645	8,023	7,274	629	△749
要管理債権	6,090	5,501	4,925	△1,165	△576
正常債権	553,084	552,882	569,310	16,226	16,428
総与信額	567,577	568,555	583,881	16,304	15,326
開示債権比率	2.55%	2.75%	2.49%	△0.06ポイント	△0.26ポイント

(注) 上記の計数は、当行の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の判定を行った結果を「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

#### 単体 金融再生法開示債権（期末残高）の推移

&lt;億円&gt;



#### (4) 時価のある有価証券の評価差額

有価証券は、債券の売却で簿価ベースの残高は減少しましたが、国内金利の上昇に伴い債券価格が下落し、前年同期比で評価損が拡大しました。

(単位：百万円)

単体	2024/12期末		2025/3期末		2025/12期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	142,753	△3,576	128,751	△5,067	114,156	△4,872
株式	3,667	1,416	3,694	1,464	4,229	2,141
債券	132,690	△6,606	118,669	△7,989	104,196	△9,287
その他	6,394	1,612	6,387	1,457	5,730	2,274

(注) 1. 「評価差額」は、各四半期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。